



小名浜地区公民館だより

— 第 18 号 — 令和5年3月 20 日小名浜地区公民館発行

小名浜地区公民館

- ・小名浜公民館 ・江名公民館
- ・泉公民館 ・渡辺公民館
- ・鹿島公民館

第四五回小名浜地区 総合市民文化祭

例年、盛大に開催された小名浜地区総合市民文化祭でしたが、台風そして新型コロナウイルス感染拡大の影響により三年間、開催を見送りました。

今年は、感染症対策を十分に徹底して、令和四年十月二十二日（土）から二十三日（日）までの二日間、小名浜公民館及び小名浜市民会館にて、四年ぶりに文化祭が開催されました。また、四十五回という節目の文化祭で記念大会でもありました。



4年ぶりの文化祭に会場は大盛り上がり！！

文化祭は、小名浜地区文化祭実行委員会（会長長瀬豊）が中心となり、小名浜地区内で活動している市文化協会加盟団体のほか、小名浜公民館で活動している団体、小名浜第一中学校及び小名浜海星高等学校の合わせて三十七団体が出演、出演し、日頃の活動の成果を十二分に発揮していました。

この二日間、延べ約二千三百人の方が来場し、久しぶりの文化祭を大いに楽しみ、喜びながら鑑賞し、感慨深い文化祭となりました。

令和五年

小名浜地区成人式



今年も感染症対策を十分に徹底し、令和五年一月八日（日）、令和五年小名浜地区成人式をパレスいわやにて開催しました。当成人式では、三密を避けるため中学校別に午前と午後の部に分け、席に余裕をもって開催しました。

今回も成人式小名浜地区実行委員会の方々が、企画・運営を行い、当日は記念行事として『新時代はこの未来だ』2023』

と題し、景品をかけた大抽選会を開催しました。

式典では、内田広之市長及び来賓から心のこもった祝辞を頂き、新成人の皆さんは希望に満ちた表情で聴いていました。

午前の部では、小名浜第二中学校出身の遠藤駿太さんが、「プロボー」と力強く新成人の自覚と決意を誓い、午後の部では江名中学校出身の鈴木紳晃さんが自分の夢を実現するために、就職先で行いたいことを語り、二人とも立派な新成人代表挨拶で強い意志が感じられました。

コロナ禍での成人式でしたが、午前、午後を合わせて六百三名の新成人が参加し、久しぶりの同級生との再会に歓喜していました。



力強い新成人代表あいさつ

〜発行にあたり〜

小名浜公民館長

花鳥風月。自然の美しい風物を表す言葉です。

花や鳥なども自然の営みの中で生命を育み、輝かせ、その姿は人間の心にも様々な影響を与えてくれます。自然とのつながりを意識することが大切であるということをお伝えしているのかもしれない。

公民館では多くのサークル活動が行われています。人と人がつながることにより、一人では出来ないことができたり、新たな活動に発展したりします。

また、市民講座を受講された方には、受講生同士のつながりの中で、受講をきっかけに学ばれたことを新たな趣味とされる方、サークル活動に参加される方もおります。

多忙な毎日かとは思いますが、公民館を「つながり、きっかけとなる場」としてご利用してみたいかがでしょうか。



江名公民館

★ガラス玉網掛け教室★

江名地区まちづくり協議会から二名を講師に招き、『親子でチャレンジガラス玉網掛け教室』を七月二十三日（土）に、当館和室にて開催しました。ガラス玉網掛けは、漁の浮きとして使うガラス玉を保護するために網を被せた浜の伝統文化です。その模様はインテリアとしても活用できます。

受講生の親子は、複雑な編み方に悪戦苦闘しながら、真剣にガラス玉に紐を編んでいました。今は作られていないレトロなガラス玉に被せ、思い思いの作品を完成させました。



ガラス玉網掛けの完成です！



集中して矢を射る受講者

★楽しいアーチェリー教室★

いわき市アーチェリー協会の熊谷章二さんをはじめ三名の講師を招き、『楽しいアーチェリー教室』を十一月から十二月までの全四回、当館講堂にて開催しました。市民講座では唯一のアーチェリー講座であり大変人気が高く、定員の二倍を超える申し込みがありました。

はじめに注意点や基本の構えなどを学び、次に数メートル先の的をめがけて矢を放つ実技を行いました。

小学四年生から七十歳代までの幅広い年齢層の受講者が、集中力を高め楽しみながら、矢を射ていました。

泉公民館

★アンティークな寄せ植え講座★

『はあべすと』の芦澤久美子さんを講師に招き、五月二十六日、六月二十三日の二回、『アンティークな寄せ植え講座』を開催しました。

はじめに土の作り方、肥料のやり方、きれいに見える苗の植え方など、植物にまつわるお話を聞き、講師の実演後、寄せ植えを作りました。ユーフォルビア、ゲラニウム、ミツチセラレペンスなどのめずらしい植物とお洒落な陶器鉢で普段とはひと味違うアンティークな雰囲気のある寄せ植えが完成し、受講生は自分の作品を手に、季節を感じる花や緑を楽しんでいました。



寄せ植えのコツを教わっています



★おうちすっきり収納術【初級編】★



整理収納の基本ルールを習得中

整理収納アドバイザーの初瀬玲子さんを講師に招き、『おうちすっきり収納術』と題し、五月から七月にかけて全五回の日程で整理収納の考え方や取り組み方を学びました。

「整理とは、捨てることではなく大切なモノは何か、を考えること」を基本に、モノを増やさない方法、分別、処分の方法、掃除のコツなどの講話、さらに実際の物を使った収納実例やグループワークを行いました。

受講生からは、「講義がイメージしやすく、家でも楽しく実践できた」「小さなところから少しずつの考え方で気持ち楽になった」との感想をいただきました。

渡辺公民館



☆初めてのクラフトバンド教室☆

昨年の十月に平日開催を二回、十一月と十二月に土曜開催を二回、初心者向けのクラフトバンド教室をおこないました。土曜日の講座を設けることで、勤労者の受講が可能になったこともあり、年齢層も若く、広範囲からの応募がありました。

季節に合わせた作品作りを行い、クリスマスリースとマスク入れの小物、二点を各講座で仕上げました。初めて作品作りをする受講生が多く、材料のひもを編むのに苦労しておりました。受講生からは、「退職後の趣味がないので、いろいろな作品を作ってみたい。仕事をしているので土曜開催があるのはうれしい」と大好評でした。



うまく編めるのか 奮闘中です

★カタリーヌフラワー

アレンジメント



上手にアートフラワーができたかな？



今年の一月と二月の二回にわたり講座をおこないました。『カタリーヌフラワーアレンジメント』となかなか聞きなれない言葉で、参加した受講生は興味深々で受講しておりました。

このアレンジメントは、ハイブリット触媒加工されたフラワーアレンジメントで、無色透明で人体に影響がなく、化学薬品を使わずに、空気中の水と酸素に反応して抗菌・抗ウイルス・消臭効果を発揮する衛生対策もできるアーティフィシャルフラワーの事です。

受講生からは、「カタリーヌフラワーという特殊なハイブリット触媒に触れさせてもらい、あたらしい知識をもらいました。簡単にできてそして環境に良いということも有意義な時間でした。」との言葉を頂きました。

鹿島公民館



★陶芸を楽しむⅡ★

陶芸家の秤屋苑子さんを講師に迎えて、秤屋苑子陶芸スタディオを会場にお借りして開催しました(四回講座)。

十月二十二日から土曜日の午後、手びねり、削り、釉薬かけ、そして窯入れ・窯出しの様子まで体験見学することができました。はじめての方は抹茶碗を、ほかの方は作りたい作品に挑戦し、湯飲みや大皿、菓子器など予想通りだったり違ったりと、楽しく器を作ることができました。土をこねる作業には心を落ち着かせる作用もあるそうです。その効用か、受講生はリラックスした様子でした。



第4回講評を受けながら作品を鑑賞し陶芸について話を聞きました。

☆第三十六回

鹿島公民館ふれあいまつり☆



鹿島おかみさんソーラン隊の熱演に拍手！

十一月十三日(日)、芸能発表と展示の参加希望を募り、三年ぶりに公民館まつりを開催しました。

芸能の部ではウクレレ、創作民踊、フラダンス、よさこいの四団体の発表にとっても盛り上がり、立ち見が出るほどでした。

また展示の部では鹿島地区の歴史文化、押し花、写真、木彫、児童園児の作品展示のほか、地域団体の活動紹介の時間もあり、規模は小さくても充実した内容で実施できました。

また今回青少年ボランティアが、児童園児の作品展示に力を発揮してくれました。

今年度は発表者含め約二百名の参加があり、次はさらに充実したものにできればと思います。

小名浜公民館

★市民講座『笑う門には

楽来る』★



小粒さんの軽快な噺で爆笑の渦に

令和四年度後期市民講座『笑う門には楽来る』を、十一月一日（火）から十二月十三日（火）にかけて隔週全四回の日程で開講しました。

当講座は落語やイロモノをとおして、笑いが健康に大いに役立つことを趣旨に企画し、四十二名の応募をいただき、抽選の結果、二十名が当選し受講されました。

講師であるアマチュア落語家の山椒家小粒さんが軽快なトークで受講生を和ませ、笑いと健康の関係性について免疫力アップの効果が期待で

きるなど、落語をとおして笑いの大切さを教えてくれました。

また、受講生とのトーク形式でのやり取りで、一人一人に小粒さんが話しかけ、あつという間に九十分が過ぎる講座でした。

ある受講生の一人の方へ、「落語とは何でしょう」と小粒さんが質問したところ、「えっ、私最近耳が遠くてね」との返しに小粒さんを含め受講者全員が大爆笑の渦に包まれました。

また、落語以外にイロモノでは、小粒さんが『昭和和子』に扮し昭和レトロクイズ、南京玉すだれ、紙切り演習などバリエーションに富んだ笑いを教えてくれました。

本講座をとおして『楽しいから笑うのも良いけれど、笑うから楽しい』ことが発見できました。

☆小名浜第二小学校土曜学習『実験・体験サイエンス』☆

令和四年度小名浜第二小学校土曜学習『実験・体験サイエンス』と題し、感染症対策を徹底して、一月二十一日（土）に科学実験学習を行いました。

四年生から六年生を対象とし、講

師である常磐共同ガス株式会社の野木和洋さんを中心にほか三名の職員の方が『段ボール空気砲』『マイナス七十度体験』『傘袋ロケット』の三つのワークショップをとおして、空気の流れ、体積と温度の関係性をわかりやすく教えてくれました。

特に液体窒素を使った『マイナス七十度体験』では、液体窒素の風船やゴムボール、花束などを入れ、どのように変化するか実験しました。

風船は縮み、ゴムボールと花束はカチカチに凍り、地面に落とすと『パリーン』と音をたてて砕けたことに驚きと歓喜の声をあげていました。

当学習をとおして、子どもたちが科学の世界に親しみ、好きになってくれることを願っています。



カチカチに凍ったゴムボールを落とすと…

お知らせ

令和五年度前期市民講座のご案内を三月の閲覧板で各ご家庭に配布いたしましたのでご覧ください。自分がやってみたいこと、興味があることを市民講座で見つけて学んでみませんか。受付日をご確認のうえ、お気軽にお申込みください。たくさんのご応募をお待ちしております。

また、公民館ではダンスや体操、書道や合唱など、様々なサークルが活動しています。サークルについてのお問い合わせは各公民館まで、ご連絡ください。

生涯学習の楽しい場として、公民館をご利用ください。お待ちしております。



小名浜地区公民館

- 小名浜公民館
Tel. 54-1890
- 江名公民館
Tel. 55-7615
- 泉公民館
Tel. 56-6045
- 渡辺公民館
Tel. 96-6212
- 鹿島公民館
Tel. 29-2250